

フランスから現代サーカス界の若きカリスマが来福！世界初演作品上演！

第56回福岡市民芸術祭メイン事業 関連企画

カンパニー ルーブリエ／ラファエル・ボワテル「Drop Shadows かげのしずく」

福岡市の姉妹都市・ボルドー市を活動拠点とし、フランス現代サーカスの若きカリスマといわれるラファエル・ボワテルが世界初演の作品を披露します！身体性豊かな表現は、フランスでも年齢を問わず多くのファンがおり、福岡の観客も彼女の作品に一度触れたらあつという間にとりこになってしまうことでしょう。

今回は、パフォーマンスに加えて、より「現代サーカス」を深く体感できるレクチャー、ワークショップといった交流企画も予定しています。

【日時】令和元年10月26日(土)13:00／16:00

【会場】ぽんプラザホール(福岡市博多区祇園町8-3)

【演出・振付】ラファエル・ボワテル

【照明・セットデザイン】トリスタン・ボドワン

【音楽】アルチュール・ビゾン

【出演】ラファエル・ボワテル、カンパニー ルーブリエ

【チケット発売】令和元年9月1日(日)予定

【チケット料金】全席自由・税込 一般2,500円、

子ども(18歳以下)1,000円 ※推奨年齢小学生以上

【チケット取扱】チケットぴあ、ローソンチケットほか



ラファエル・ボワテル

【お問合せ】(公財)福岡市文化芸術振興財団 事業課(菅原・古賀)

オーディションで選ばれた出演者が決定！

第56回福岡市民芸術祭メイン事業

「フィンランド×日本 現代サーカス交流プロジェクト in 福岡」

日本との外交関係樹立100周年を迎えるフィンランドからエアリアル(空中芸)を得意とするイローナ・ヤンティが5月に初来日し、オーディションを行いました。ダンサーの浅沼圭、サーカスアクターの目黒宏次郎、そして、エアリアルアーティストは長すみ絵、山本葉、吉田亜希、と次代を担う才能が選出されました。福岡在住の音楽家・高橋英明、筑前琵琶奏者・尾方蝶嘉、韓国伝統打楽器グループ・韓ソリらとともに、11月に福岡にて約3週間の共同製作と作品上演に挑みます！

【日時】令和元年11月30日(土)～12月1日(日)

【会場】東市民センター なみきホール(福岡市東区千早4-21-45)

【演出・出演】イローナ・ヤンティ(フィンランド・エアリアル)

【音楽監督】高橋英明

【出演】浅沼圭、長すみ絵、目黒宏次郎、山本葉、吉田亜希

【演奏】尾方蝶嘉(筑前琵琶)、韓ソリ(韓国伝統打楽器グループ)、
ティティポン・カンティーウオン(タイ民族楽器)、高橋英明(ピアノ)

同封資料チラシを
ご確認ください！



イローナ・ヤンティ
(写真: Claire Bilyard)

【お問合せ】(公財)福岡市文化芸術振興財団 事業課(菅原・古賀)

小学4、5、6年生発！地元アーティストたちと一からつくる演劇発表会開催

「コメディ」と「つながる」をキーワードに、はじめて出会う仲間たちと演劇をつくる6日間！

子ども達が、演劇やダンスの分野で活躍しているアーティストと一緒に、舞台作品をつくるプログラムです。福岡の人気劇団、万能グローブ ガラパゴスダイナモスで作・演出を手掛ける川口大樹さんを総合演出に迎え、コメディをキーワードに作品をつくります。参加者みんなで想像しあって、物語を考え、演じ、最終日には発表会を行います！

【日時】

●発表会：2019年8月24日（土）※時間は調整中、午後開催予定。

●ワークショップ期間：2019年8月19日（月）～23日（金）

【入場料】無料

【会場】パピオ ビールーム 大練習室
（福岡市博多区千代1丁目15-30）

同封資料チラシを
ご確認ください！

【お申込み】ご観覧には事前のお申込みが必要です。

- ①氏名、②ご所属、③観覧希望人数、
- ④ご連絡先（電話番号・メールアドレス）

【総合演出：プロフィール】川口大樹（かわぐち だいき）

脚本・演出家。福岡出身。2005年、劇団「万能グローブ
ガラパゴスダイナモス」を旗揚げ、脚本演出を担当。コメディを得意
とし、福岡を拠点に、九州各県、東京、大阪で作品を発表している。



昨年の様子（写真©重松美佐）

【お問合せ】 財団 事業課（古賀・百合本） TEL：092-263-6265 FAX：092-263-6259

イベントの詳細は財団ホームページへ→ <http://www.ffac.or.jp>



公益財団法人
福岡市文化芸術振興財団
アートと市民とともに20年

速報！

出演者&演奏者決定！

ダンスでも演劇でもない！？

驚きの新作舞台プロジェクト

福岡で始動！！

#現代サーカスって何？#アートなサーカス#フィンランド#空中芸#エアリアル#世田谷と高松でもワークショップ#オーディショ

なも #福岡市民芸術祭#タイトルは未定

ンで選ばれた出演者#福岡ゆかりのミュー

フィンランド × 日本 現代サーカス交流プロジェクト

シヤン#生演奏#新作#上演は福岡だけ#コラボレーション#アーティスト#アーティスト#アーティスト#アーティスト#アーティスト#アーティスト

演出・出演：イローナ・ヤンティ（フィンランド・エアリアル）

音楽監督・演奏：高橋英明（ピアノ）

出演：浅沼 圭（ダンサー）／長すみ絵（エアリアル）／目黒宏次郎（サーカスアクター）

山本 栞（エアリアル）／吉田亜希（エアリアル）

演奏：尾方蝶嘉（筑前琵琶）／韓ソリ（韓国伝統打楽器グループ）

ティティポン・カンティーン（タイ伝統楽器）

2019年11月30日（土）～12月1日（日） なみきホール

チケット発売 2019年10月5日（土）予定

特設サイト <http://www.ffac.or.jp/ff/>（9月中旬本公開予定）

主催：（公財）福岡市文化芸術振興財団、福岡市

企画制作：（公財）福岡市文化芸術振興財団、（一社）瀬戸内サーカスファクトリー、世田谷パブリックシアター

後援：フィンランドセンター、福岡市教育委員会

助成：（一財）地域創造、スカンジナビア・ニッポン ササカワ財団

【第56回福岡市民芸術祭メイン事業】



イローナ・ヤンティ
photo by Claire Bilyard





総合演出

かわぐち だい き

川口 大樹

脚本・演出家。福岡出身。

2005年、劇団「万能グローブガラパゴスダイナモス」を旗揚げ、脚本演出を担当。コメディを得意とし、福岡を拠点に、九州各県、東京、大阪で作品を発表している。



「えんげきをつくるってどうやるんですか？」とよく聞かれます。声を出す練習をして、セリフを覚えて、動きをつけて・・・それも大切なことですが、子どもたちとえんげきをつくる時はまず「楽しむ」ことを大切にしています。

もう少し詳しく言うと、「人のよろこびを自分のよろこびにする」ということです。うれしいって楽しいです。

何よりもこの気持ちをたくさん感じてほしいです。家族でもいい、友だちでもいい、「誰かを楽しませたい！」と思えたら、声なんて勝手に出ます。セリフなんて自然におぼえます。

うまいとかへたとかどうでもいいんです。みんなで楽しく、えんげきをつくりましょう！

アーティストメンバー

まさき ちか

真崎 千佳 (振付家・ダンサー)

よこやま ゆかり

横山 祐香里 (俳優 / 万能グローブガラパゴスダイナモス)

たむら

田村 さえ (劇作家・演出家 / 灯台とスプーン)

やまさき みずほ

山崎 瑞穂 (俳優 / 万能グローブガラパゴスダイナモス)

ごとう ますみ

五島 真澄 (俳優・ダンサー / PUYEY(ぷいえい))

ともた むねひろ

友田 宗大 (俳優 / 万能グローブガラパゴスダイナモス)

応募方法

次の①～⑩を書いて、下記まで郵送かメールでご応募ください。

- ① 氏名・ふりがな
- ② 年齢
- ③ 性別
- ④ 学校名・学年
- ⑤ 郵便番号・住所
- ⑥ 電話番号
- ⑦ メールアドレス
- ⑧ 保護者の氏名・ふりがな
- ⑨ 緊急連絡先(保護者の携帯番号など)
- ⑩ どうして参加したいと思いましたが。自由に書いてね。
(参加希望者本人が記入してください。)

締切

7/17 (水) 必着

- 応募者多数の場合は抽選により参加者を決定します。
- 参加の可否は応募者全員に7月末日までに通知します。

ワークショップ会場



※メールの場合は、ffac-02@ffac.or.jpからのメールが受信できるように予め受信設定をお願いします。
メールの返信をもって受付完了とします。3日以上たっても返信がない場合はお手数ですが、お電話でご確認ください。
※ご記入いただいた個人情報は本事業の実施および(公財)福岡市文化芸術振興財団の事業のご案内にのみ使用させていただきます。